

令和6年度 脱炭素事業に関する村民説明会【昭津地区】開催要旨

日 時	令和6年7月19日（金） 午後6時00分～午後6時50分
	（第1部 村政懇談会：午後6時00分～6時24分） （第2部 脱炭素事業：午後6時24分～6時50分）
場 所	木材ふれあい体験館
参加者	11名（村民10名、議員1名）

（第2部 脱炭素事業：午後6時24分～6時50分）

【質問者】

太陽光パネルの銅線が盗難された事例を報道で見ましたが、村ではどのように対応を考えていますか。

【村長】

野立ての太陽光パネルについては周囲に民家がないことも多く、盗みやすいとされていますが、いくさかてらすの場合は公共施設や事業所、民家の屋根を中心に設置し、野立てはCO2削減に向けて必要最小限にする予定です。野立てで太陽光パネルを設置する場合も、鍵をかけるなど防犯体制を取りながら対応していきたいと思います。

【質問者】

センサーやカメラの設置をしているところも他ではあるようです。

【村長】

いくさかてらすでも検討して体制を整えていきたいと思います。

【質問者】

現時点で民家への太陽光パネル設置は始まっているのでしょうか。

【平林建設】

現時点では公共施設の屋根から設置している状況です。民家については契約等があるため、今後随時設置していく予定です。

【質問者】

民家に載せた状況や設置した人たちの話を聞いたうえで、設置を検討したいと思っています。

【村長】

3月1日に大きな停電がありましたけれど、そのときに太陽光パネルと蓄電池があれば役立つと思います。例えば早期に太陽光パネルと蓄電池を実際に設置した方の経験談を龍と子や広報いくさかに掲載すれば、導入に対して慎重に考えている方も、契約してみようと思ってもらえるはずですので、周知しながら契約を募っていきたいと思います。

【質問者】

木材体験館には8月から太陽光パネルを載せる旨の案内がありました。公共施設にどの程度設置が進んでいるか、また脱炭素事業の進捗具合といった情報も広報していただけると、いくさかてらすとの契約についても検討しやすくなると思います。

【村長】

今回が第3回の脱炭素に関する説明会になりますが、進捗の示し方についてはいくさかてらすの中で協議を進めて検討していきたいと思います。村民の皆さんに情報を発信することによって興味を持っていただき、先ほど言ったような経験談を載せれば私も契約してみようかなと思う方も増えると思います。SNSを使ってどこまでリアルタイムに発信できるかどうかも含めて検討させていただきます。

【質問者】

外壁の塗装や屋根の点検などを、太陽光パネルを載せるタイミングで足場をかけた際に対応できないでしょうか。

【平林建設】

その現場の足場については昇降の足場だけでして、全体の足場は予算の中に今回は入っていない状況です。

【振興課長】

木材ふれあい体験館の外壁につきましては、また県や専門家の方にご意見をいただきながら対応していきたいと考えております。